

放課後等デイサービス自己評価表

事業者向け

事業所評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースが確保でき、マットを敷いて休憩スペースと活動スペースで分けている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			夏休みなど長期休暇時には一時的に学校介助員を雇用することで不足しない様に対応している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			基本の造りはバリアフリーになっている。動きのある利用者さんには、活動する際に危険な物があるため、利用前に環境整備している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			ユニット会議で職員から業務に関する課題を集約して、改善に向けた話し合っている。共有が図れていないことがあるため、周知方法を検討する。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年12月にご家族に放課後等デイサービス評価表のアンケートを実施している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価表の結果は、当法人のホームページに掲載し公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施できていない。今後、実施する予定。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内での研修を実施できていないが、外部で主催の研修会に職員を派遣している。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご家族からの要望や、利用者さんの日頃の様子を観察したうえで発達状況や課題を明確にして、個別支援計画に反映させている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			KIDSを活用して発達段階を確認して、アセスメントに関連させている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・複数職員でプログラムを計画している。個人の課題に合わせて作成している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月新しい活動を組み込んだり、季節にちなんだ活動を提供している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	長期休暇中に発達段階に応じた支援を提供できるように、KIDSで発達年齢を算出するが、課題の設定や具体的な支援まで実施できていない。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動の内容を盛り込み、個別支援計画を作成するが、周知不足により十分な支援に繋がっていないことがある。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		朝会時に当日の流れや担当職員の確認を行っているが、支援内容などの細かな打ち合わせまではできていない。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			勤務体系の関係で支援終了後の打ち合わせや振り返りができていない。ケース記録や引継ぎ簿を活用しながら共有を図っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回の活動の内容と実施状況をケース記録に残すようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回モニタリングを実施して、個別支援計画の見直しを行っている。また、月1回会議を開催している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			2種類以上の活動を組み合わせて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者及び担当職員が参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			お便り等を活用しながら、行事予定、下校時刻、当日の利用者さんを、学校と情報共有を図り必要に応じて連絡調整を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアの指示書をもったり、緊急連絡先を確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今年度は該当利用者さんはいないが、サービス利用前に関係機関と情報共有を図るようにしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度は該当利用者さんはいないが、卒業前にケースカンファレンスを開催して、情報共有を図っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	実施できていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	実施できていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご家族が迎えに来た時に、その日の様子を伝えたり、連絡ノートを活用しながらご家族と情報共有を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	実施できていない。今後ペアレント・トレーニングの研修に参加して、職員のスキルアップに繋げていきたい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や定期の面談時に説明を行っている。運営規定、重要事項説明を玄関に設置している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご家族から相談を受けた際は、受容して職員間で共有を図り、必要な助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		茶話会の実施を検討していたが、コロナ禍の状況で実施できていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			要望や苦情等があった際は、苦情解決マニュアルに沿って対応し、上司への報告と職員間で周知を図っている。また、職員会議で改善に向けた取り組みを協議して実施している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回活動の様子を紹介した、「きんきん館通信」を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護に係る同意書に基づき、個人情報の取り扱いに留意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード等を使用して情報の伝達を行っている。利用者さんの障がい特性に合わせて、個別にコミュニケーションの方法を検討する必要がある。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		例年地域住民を招いたイベントを開催しているが、今年度はコロナ禍のため実施できていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種対応マニュアルを整備しているが、ご家族への周知が不十分である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			2ヶ月に1回様々な災害を想定した避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年2回事業所内で虐待防止に係る研修を実施している。
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行う前に、職員間で十分に協議を重ねて、「切迫性」「非代替性」「一時性」に要件が満たしているかを確認したうえで行っている。その際には、ご家族に説明をして了解を得てから実施している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		給食及びおやつ提供は事業所で行っていない。調理活動等で事業所が提供して飲食する場合は、ご家族にアレルギーの有無を確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例があった際は、報告書を作成して職員間で周知を図っている。また、職員会議で再発防止策を検討して、事業所内で共有を図り再発防止に努めている。